Ravaglioli

アライメントテスター

RAV TD1780WS

Bluetooth

SINCE 1958

※リフトは製品に含まれておりません

株式会社アイペック

高精度 CCD8 センサー
ケーブル不要の Bluetooth ワイヤレス通信
わずか30度回転によるプッシュランアウト機能

ハイスペックな機能を標準装備した
高性能アライメントテスター

Bluetooth

ケーブル不要のワイヤレスシステム

センサーとキャビネット間は Bluetooth(ブルートゥース) 通信を採用し、前後のセンサー間は、赤外線通信を採用したワイヤレスシステムを構築。作業性の向上のみならず、ケーブル切断などのトラブルを回避することが出来ます。

様々なホイールサイズに対応

新型 4 ポイントクランプ
10 インチ～ 24 インチ

クイッククランプキット装着

樹脂製の爪でホイールを
傷つけない

10 インチから 24 インチの広範囲に対応できる 4 ポイントクランプは中空シャフト、アルミ合金製クランプアームの採用で、堅牢かつ軽量化されています。
4 ポイントクランプに
クイッククランプ (タイヤアーム、樹脂爪) を装着すると、ホイールを傷つけず安心してアライメント測定作業を行うことができます。

新設計 CCD8センサーによる精密な計測

新設計 CCD8センサーシステムを採用。各センサー内部に CPU を設け、高速演算システムを実現。特にトウの測定速度が向上し、実際の調整によるトウ変化と画面表示のタイムラグが最小限に抑えられています。センサー上のキーパッドは、ワイヤレス通信によるリモートコントロール機能を備えているため、各作業毎にキャビネットへ戻る必要はありません。
センサー先端部は、基準値に対する調整状態を LED で示す機能があり、調整値が基準値に達するとグリーンの LED で表示します。

センサーの充電はスタンドに戻すだけ

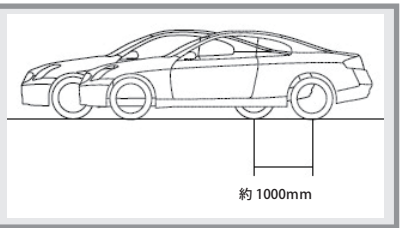
センサーの充電はセンサースタンドへ戻すだけです。
バッテリーの充電状態は、測定前の画面でパーセント表示で確認できます。また、測定中にバッテリー残量が少なくなった場合、画面上に残量を表示して充電を促します。

わずか３０度回転でランアウト補正を完了

高精度 CCD8センサーの採用により、30 度回転による、プッシュランアウト機能を標準装備しています。これまでのプッシュランアウトは、180 度、90 度が主流でしたが、車両を後退させる距離が長く、リフト上の段差により、車両移動が難しいケースも多くありました。また、30 度プッシュランアウトはタイヤフックを使うクイッククランプでの作業も可能にします。

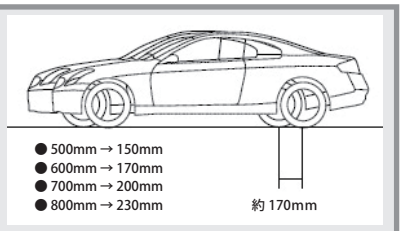
■180 度プッシュランアウト

180 度プッシュランアウトでは、タイヤ外径が 600mm の一般的乗用車では、約 1000mm 後退する必要がありました。

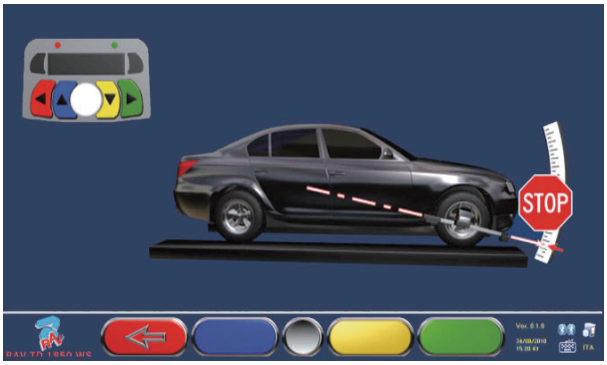


■30 度プッシュランアウト

30 度プッシュランアウトでは、タイヤ外径が 600mm の一般的乗用車では、約 170mm の後退だけでランアウトが完了します。

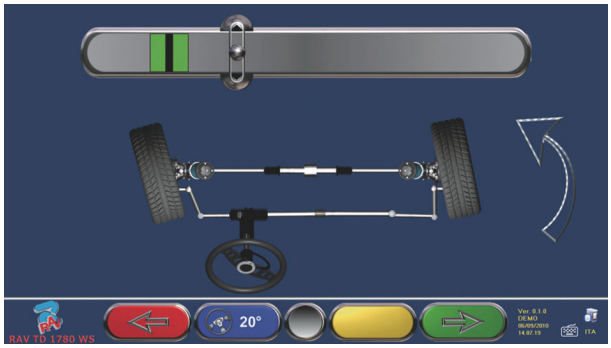


ﾛｰﾀﾞｳﾝ車､ｽﾎﾟｲﾗｰ装着車でもﾄｩ計測可能



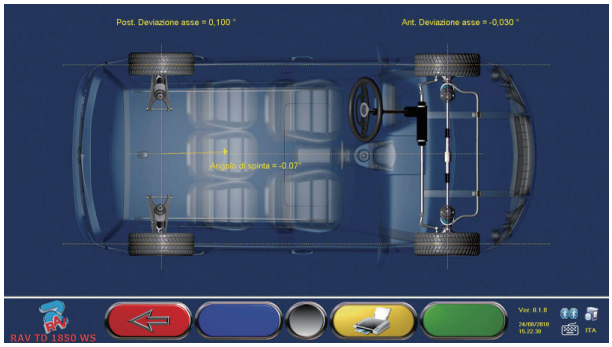
ローダウン車、フロントスポイラー装着車などでは、フロント左右間のトウ計測赤外線が遮断される場合があります。TD1780WS では、スポイラープログラムにより、これらの問題を解決します。さらに、一度左右間の赤外線による計測が出来れば、その後の左右間の赤外線による計測は不要となります。これは、フロントタイロッド車のトウ調整において、オペレーターの身体がトウ計測赤外線を遮断しても計測が続行できる事を意味します。

２０度操舵角測定（TOOT）機能



電子ターニングテーブル無しで、20 度操舵角差（TOOT）の測定が可能になりました。オペレーターはキャスター / SAI 測定時に、20 度操舵角測定を選択することが出来ます。タイロッドやナックルアームの曲がりや歪の確認作業が容易になります。

シャシーのダメージまで診断できる



TD1780WS では、CCD８センサー計測により、前後セットバック（角度）、ホイールベース差、トレッド差（角度＋寸法）をビジュアルに表示することが出来ます。
この機能により、前後アクスルの取り付け状態やシャシーのダメージを診断することも可能です。
また、これらの測定値は、画面と同じイメージでプリントアウトして、アライメント測定レポートに添付することが可能です。

豊富なアライメントデータを収録

基本的なアライメント基準値に加えて、ホイールベース、ホイールトレッド、基準タイヤ外径のデータを含めて収録されています。国産車は全て、カーメーカーの供給する整備書や修理書から引用したデータを使用しています。また、データ更新は１年に１度任意で実施されます。

仕 様

■仕 様

センサーシステム	高精度 CCD 8 センサー
データ送受信	フルワイヤレス
PC ユニット	Lenovo 製
表示ユニット	21.5LCD モニター
プリンター	インクジェットカラー
クランプシステム	10 インチ～ 24 インチ（4 ポイント）
センサー充電システム	スタンド端子接続

※仕様は予告なく変更する場合があります。

メンテナンスについて

TD1780WS を正しくご使用頂くために、1 年に 1 度のセンサー較正を推奨しています。
メンテナンス費用を抑えてお客様の負担を軽くする為に、メンテナンスを実施する場合は、対象部位を運送便でご返送頂く事を基本としています。
修理対象品を受け取った後、修理箇所及び修理費用、修理期間をご提示させて頂き、その後に修理を実施します。
ご購入後 1 年間はメーカー保証制度により、無償の修理対応が受けられます。（送料は実費ご負担）
また、ご購入後 3 年間のセンサー点検・較正を低価格でパッケージ化したメンテナンスプログラムを準備しています。
詳しくは弊社担当者までお問い合わせ下さい。

Ravaglioli（ラバリオリ）社について

イタリア Ravaglioli（ラバリオリ）社は、自動車整備機器産業で世界有数のメーカーです。
特に、リフト製品、自動車検査機器、アライメントテスター、タイヤ整備機器の分野に強く、各自動車メーカー及びタイヤメーカーから承認を受けた製品を多く生産しています。
1985 年に自動車整備工場向けの機器製造から始まり、現在では、一般的な乗用車リフトから、トラックや軍用車などの大型車両に対応したリフト製品のラインナップまで取り揃えています。
ラバリオリ社は乗用車用 2 柱リフトだけで、全世界へ 30 万台販売しており、また BMW やメルセデスベンツから承認を受けたリフトを製造しております。
これらのことから、リフトの専門メーカーとしての同社の位置付けがご理解頂けると思います。
また、アライメントテスター等のホイールサービス機器においても、高い専用性を持っており、常に最新の技術を取り入れた製品の供給をおこなっています。
株式会社アイペックは、日本におけるラバリオリ社の輸入元の1社です。

輸入・発売元
株式会社アイペック
http://www.ipec-j.co.jp
本社：〒211－0051 神奈川県川崎市中原区宮内 2－26－17
TEL 044－777－8767　FAX 044－777－8788
大阪：〒661－0045 兵庫県尼崎市武庫豊町 3－3－3
TEL 06－6439－0886　FAX 06－6439－0887